

日本建築学会近畿支部主催シンポジウム

## ＜環境が形態を決める＞ — 建築・エンジニアリングデザインの最前線 —

近代の建築は機能が建築の形態を決めてきたといわれる。  
 自己の機能を目的化することで行われる建築は閉鎖的なシステムにあるといえる。  
 建築は自然に対して閉じられた場所であることによってその快適性を実現してきた。  
 そのような建築に対して地球環境とともに生きる建築は環境に開かれる。  
 環境に寄り添った建築は環境が形態を決めるだろう。  
 地球環境を見据えた最前線の研究や建築事例を紹介し、議論を通じて建築の未来を  
 考える場としたい。

主催：一般社団法人 日本建築学会近畿支部

協賛：日本建築協会、近畿建築士会協議会、大阪建設業協会、日本建築材料協会、大阪電業協会、  
 (予定) 日本建築家協会近畿支部、建築士事務所協会近畿ブロック協議会、日本建築総合試験所、  
 大阪空気調和衛生工業協会、建築設備技術者協会近畿支部、日本建築積算協会関西支部、  
 関西建築構造設計事務所協会、大阪府設備設計事務所協会、日本建設業連合会関西委員会、  
 日本建築構造技術者協会関西支部

開催：2015年4月20日(月) 13:30-17:00

場所：常翔学園大阪センター 301 教室 (大阪市北区梅田 3-4-5 毎日インテシオ 3F)

プログラム：開催挨拶	北村 潤 (東畑建築事務所)	13:30~13:35
1. 「(仮) 地球環境を考えたまちづくりと建築デザイン」	齊木崇人 (神戸芸術工科大学・学長)	13:35~14:00
2. 「(仮) 地球環境を考えた建築のあるべき姿と現状と課題」	伊香賀俊治 (慶応義塾大学・教授)	14:00~14:30
*** 休憩 10 分 ***		
3. 「(仮) 建築環境デザインの事例紹介 (住宅分野から)」	松尾和也 (松尾設計室・代表取締役)	14:40~15:00
4. 「(仮) 建築環境デザインの事例紹介 (非住宅分野から)」	菅健太郎 (アラップ・環境設備リーダー)	15:00~15:20
5. 「(仮) 建築環境デザインの事例紹介 (非住宅分野から)」	丹羽勝巳 (日建設計・設備設計部長)	15:20~15:40
6. 「(仮) 建築環境デザインの事例紹介 (構造デザイン分野から)」	陶器浩一 (滋賀県立大学・教授)	15:40~16:00
*** 休憩 10 分 ***		
7. パネルディスカッション	司会 安福 勝 (近畿大学)	16:10~16:55
まとめ	小椋大輔 (京都大学)	16:55~17:00

定員：150名(申込み先着順)

参加費：会 員・会 員 外 2,000 円 (資料代含む・当日徴収) ※主催・協賛団体とも同じ  
 大学生・大学院生 1,000 円 (資料代含む・当日徴収) ※学生証を提示すること

申込方法：②E-mail、FAXの場合は、「環境が形態を決める」と明記し、  
 氏名、所属、住所、電話番号、主催・協賛の団体名と会員番号などを記入  
 してお申し込み下さい。(E-mail: [aij-kinki@kfd.biglobe.ne.jp](mailto:aij-kinki@kfd.biglobe.ne.jp))

①当支部HPからお申し込みいただけます。

※定員になり次第締め切ります。

# 【液状化対策研究報告会】

CPD 対象行事

主題：関西地方における液状化の被害と最近の対策工法

主旨：兵庫県南部地震における液状化と被害の実態を再検討し、被害の軽減につながる技術を考えると共に、最近の液状化対策工法について各種の施工事例を紹介しつつ解説する。そのうえで、液状化対策の課題と今後の展望について考察する。

主催 日本建築学会近畿支部 基礎構造部会・液状化対策研究会

協賛 (予定) 日本建築協会、近畿建築士会協議会、日本建築家協会近畿支部、大阪建設業協会、日本建築材料協会、日本建設業連合会関西委員会、建築士事務所協会近畿ブロック協議会、日本建築構造技術者協会関西支部、建築設備技術者協会近畿支部、大阪電業協会、大阪府設備設計事務所協会、関西建築構造設計事務所協会、大阪空気調和衛生工業協会、日本建築積算協会関西支部、日本建築総合試験所、土木学会関西支部、地盤工学会関西支部、関西地質調査業協会

## 内容

- |                                    |             |                          |
|------------------------------------|-------------|--------------------------|
| 司会                                 | 基礎構造部会 主査   | 佐竹 啓一 (佐竹S&Fオフィス)        |
| 主旨説明                               | 液状化対策研究会 主査 | 大場新太郎 (大阪工業大学名誉教授)       |
| 報告                                 |             |                          |
| 1. 歴史地震にみられる関西地方の液状化現象             |             | 中堀 和英 (中堀ソイルコーナー)        |
| 2. 兵庫県南部地震にみられる液状化被害の実態            |             |                          |
| (1) 神戸・大阪地域における地震動特性               |             | 馬場 研介 (関西学院大学教授)         |
| (2) 神戸・大阪地域における液状化の実態              |             | 細野 久幸 (SDネットワーク)         |
| (3) 芦屋浜の液状化についての再評価                |             | 諏訪 靖二 (諏訪技術士事務所)         |
| (4) 神戸ポートアイランド住宅エリアと浜甲子園団地の事例      |             | 本田 周二 (地盤基礎コンサルティングオフィス) |
| (5) 芦屋浜沿岸に建つ高層集合住宅の基礎の被害           |             | 藤鉄 盛史 (新井組本店管理技術部)       |
| (6) 埋立人工島における沈下計測に基づく直接基礎建物の挙動     |             | 前田 達彦 (竹中工務店大阪本店設計部)     |
| (7) 摩擦杭 (節杭) で支持された建物の液状化後の状況      |             | 小椋 仁志 (ジャパンプイル)          |
| 3. 最近の液状化対策工法                      |             |                          |
| (1) 液状化対策工法の概要、固結工法の概要と施工例         |             | 辻 直樹 (ケミカルグラウト西日本支社)     |
| (2) 密度増大工法・間隙水圧消散工法の概要と施工例         |             | 村上 恵洋 (不動産トラ大阪本店地盤事業本部)  |
| (3) 地下水位低下工法の概要と施工例                |             | 諏訪 靖二 (前掲)               |
| (4) せん断変形抑制による液状化防止工法の概要と施工例       |             | 前田 達彦 (前掲)               |
| (5) 埋立て地盤におけるせん断変形抑制による液状化防止工法の施工例 |             | 山口 善史 (大林組本店生産技術部)       |
| (6) 既存建築物の液状化対策工法                  |             | 武田 彰文 (奥村組西日本支社建築設計部)    |
| (7) 液状化の発生を許容した基礎形式の設計事例           |             | 松尾 雅夫 (安井建築設計事務所)        |
| (8) 液状化地域における表層地盤の被害と対策            |             | 多田 光男 (鹿島建設関西支店建築部)      |
| 4. 戸建て住宅の液状化対策工法                   |             |                          |
| (1) 戸建て住宅の液状化被害の概要                 |             | 小椋 仁志 (前掲)               |
| (2) 各種条件下における液状化対策工法               |             | 菅 将憲 (大和ハウス工業総合技術研究所)    |
| 5. 液状化対策の課題と今後の展望                  |             |                          |
| (1) 液状化対策の課題                       |             | 伊藤 淳志 (関西大学教授)           |
| (2) 今後の展望                          |             | 福井 實 (元 大手前大学教授)         |

日時：4月21日(火)13:00~17:30

会場：大阪科学技術センター4階401号室 (大阪市西区靱本町1-8-4)

参加費：主催・協賛団体会員3,000円、学生1,500円、会員外4,000円 (報告書代を含む。会場にて徴収)

※学生の方は、会場受付にて学生証を提示すること

定員：100名

申込方法：氏名・所属・連絡先TELを明記して、E-mail またはFAXにてお申し込みください。

受付は先着順とし、定員を超える場合はその旨を連絡いたします。

申込み/問合せ：日本建築学会近畿支部

E-mail：[ai-j-kinki@kfd.biglobe.ne.jp](mailto:ai-j-kinki@kfd.biglobe.ne.jp)

TEL：06-6443-0538

FAX：06-6443-3144